

日本 IHE 協会より

IHE-J 2014 コネクタソンの参加企業募集の開始 と IHE チュートリアル (6/5) 受講生募集 のお知らせ

## 1. IHE-J 2014 コネクタソンの参加企業募集の開始

IHE-J 2014 コネクタソンの参加募集を開始いたしました。申込期限は5月30日(金)17:00です。下記をご確認の上、参加申し込みをお願いいたします。

<http://www.ihe-j.org/events/n88/index.html>

## 2. IHE チュートリアル受講生募集

日本 IHE 協会では、6月5日(木)に医療情報学会春季学術体系のチュートリアルとして、下記セミナーの開催を予定しております。

本セミナーは地域連携に関する IHE 技術仕様を活用する意義やその具体的な内容、地域連携医療の方向性を解説するものです。今後、医療における地域連携システムの構築をお考えの皆様には、有用な内容となっておりますので、奮ってご参加ください。申し込みは、

<https://ihe-j.sakura.ne.jp/event-info/modules/eguide/event.php?eid=22>

よりお願いいたします。

なお、本年度より参加費、資料代等は事前振込制といたしますので、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。また、参加費、資料代等は消費税増分、値上げいたしましたのでご了承ください。

+++++

名称：チュートリアルーここまでできる IHE 地域連携

日時：日時：2014年6月5日(木)16:00~17:30(90分)

場所：第18回日本医療情報学会春季学術大会 B会場 (大会HPはこちらから)  
岡山コンベンションセンター・2階 レセプションホール(岡山市)

定員数：100名(先着順、定員次第締切)

主催：日本 IHE 協会 普及推進委員会

### ■ 概要

本チュートリアルでは、2013年度に実施した厚生労働省「医療機関間で医療情報を交換するための規格等策定に関する請負業務」の成果として、地域連携システムを今後構築して行く上で必要な基盤技術について解説いたします。

### ■ プログラム(予定※)

テーマ「ここまでできる IHE 地域連携」

座長/進行：奥田 保男(日本 IHE 協会普及推進委員長)

(1) 代表挨拶 5分

安藤 裕(日本 IHE 協会 代表)

(2) なぜこの事業をする必要があったのか！ 30分

木村 通男（日本 IHE 協会 副代表）

(3) 地域連携を行う上での技術基盤 40分

関 昌佳（ITI 技術委員会）

(4) ユーザから見た今回の事業成果 15分

法橋 一生（静岡県立総合病院）

★プログラム・演者は都合により変更することがあります。あらかじめご了承ください。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

一般社団法人 日本 IHE 協会

事務局

〒113-0033

東京都文京区本郷 3-40-11 柏屋ビル南館 4 階

TEL 03-5840-9878

FAX 03-5840-9879

[endou@ihe-j.org](mailto:endou@ihe-j.org)